



令和7年2月13日

各位

会社名 日本基礎技術株式会社
代表者名 取締役社長 中原 巖
(コード番号 1914 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役執行役員 田中 邦彦
事務管理本部長
(TEL 03-5365-2500)

通期業績予想の修正および期末配当予想（増配）の修正に関するお知らせ

令和6年5月14日に公表いたしました令和7年3月期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の通期業績予想および令和7年3月期の期末配当予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

令和7年3月期通期連結業績予想数値の修正（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 27,800	百万円 1,400	百万円 1,578	百万円 1,015	円 銭 51.95
今回修正予想（B）	28,500	1,480	1,590	1,400	72.08
増減額（B-A）	700	80	12	385	—
増減率（%）	2.5%	5.7%	0.8%	37.9%	—
（ご参考）前期実績 （令和6年3月期）	23,575	1,012	1,401	932	46.57

（修正の理由）

第2四半期（中間）において、工程の遅れが想定された大型プロジェクト工事は、本体工事は現在も未着工であるものの、準備工が着手となったことから、業績への影響が軽微であり、各数値とも前回発表予想を上回る見込みであります。

また、当期純利益については、税金費用の減少に伴い前回発表予想に対して385百万円増加する見込みであります。

2. 期末配当予想（増配）の修正について

令和7年3月期通期連結業績予想数値の修正（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 16.00
今回修正予想	—	22.00	22.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績 (令和6年3月期)	0.00	16.00	16.00

（修正の理由）

当社は配当について、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ財務体質の強化を考慮し、長期安定的な利益配分を行う基本方針のもと、配当性向については、30%以上を目標に、業績に連動した利益還元を努めてまいります。

上記方針、および通期連結業績予想の上方修正を踏まえ、さらなる株主還元として、期末配当の増額を決定いたしました。

以 上